

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

| | | | |
|---------------|--|--------------|---------|
| ① 研究課題名 | 膵神経内分泌腫瘍における CT 画像のテクスチャー解析と病理学的悪性度の検討 | | |
| ② 実施予定期間 | 倫理審査委員会承認後 ～ 2020年3月31日 | | |
| ③ 対象患者 | ④の対象期間に当院で腹部造影 CT を施行し、手術が施行された後に膵内分泌腫瘍と診断された患者さん | | |
| ④ 対象期間 | 2002年5月1日 ～ 2015年3月31日 | | |
| ⑤ 研究機関の名称 | 別添参照 | | |
| ⑥ 対象診療科 | 放射線科、第1外科、第2外科、第1内科 | | |
| ⑦ 研究責任者 | 氏名 | 田辺昌寛 | 所属 放射線科 |
| ⑧ 使用する情報等 | 腹部 CT 画像、年齢、性別、転移の有無、既往歴、病理結果 | | |
| ⑨ 研究の概要 | 膵神経内分泌腫瘍の悪性度はWHO分類に基づいて判定されますが、CTで造影効果の乏しい腫瘍は悪性の頻度が高い傾向があると報告されています。このように腫瘍の悪性度を予測するのに造影CT画像が用いられますが、画像の空間パターンを数値化して画像分類を行うテクスチャー解析を用いた検討はまだ確立されていません。本研究の目的は、膵神経内分泌腫瘍において造影CTのテクスチャー解析を行い、病理学的悪性度との相関を検討することです。その結果により、造影CT画像における膵内分泌腫瘍の悪性を示す指標を明らかにすることができます。本研究で収集した情報は匿名化して大学院創成科学研究科に提供を行います。 | | |
| ⑩ 倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2018年 4月 25日 | |
| ⑪ 研究計画書等の閲覧等 | 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。 | | |
| ⑫ 結果の公表 | 国際学会での発表および英語論文掲載の予定 | | |
| ⑬ 個人情報の保護 | 公表する際には、個人情報は一切公開しません。 | | |
| ⑭ 知的財産権 | 山口大学に帰属します。 | | |
| ⑮ 研究の資金源 | 放射線医学の奨学寄付金 | | |
| ⑯ 利益相反 | 利益相反はありません。 | | |
| ⑰ 問い合わせ先・相談窓口 | 山口大学大学院医学系研究科 情報解析医学系学域 放射線医学分野 田辺 昌寛 〒755-8505 山口県宇部市南小串 1-1-1 | | |

| | | | | |
|--|----|--------------|-----|--------------|
| | 電話 | 0836-22-2283 | FAX | 0836-22-2285 |
|--|----|--------------|-----|--------------|

別添

研究代表者

田辺昌寛 山口大学医学系研究科 放射線医学

研究参加施設と研究責任者

山口大学医学部附属病院 田辺昌寛

山口大学大学院創成科学研究科 木戸尚治